

計画策定にあたり、
多くの皆さんに協力していただきました

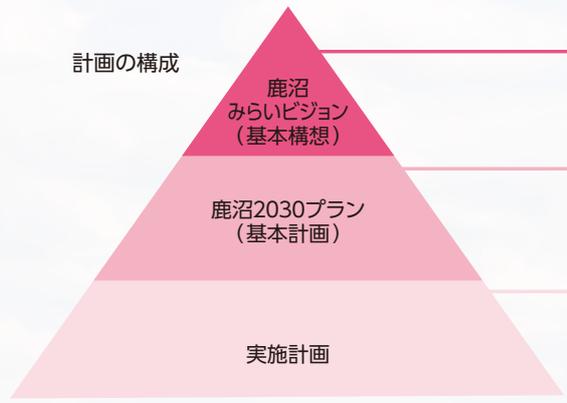


かめま未来ミーティングやエコノミーティングなど、各種ミーティングを実施し、704人の参加がありました。

第9次鹿沼市 総合計画が スタートします！

総合政策課政策係 ☎(63)2146

令和8年度を初年度とする「第9次鹿沼市総合計画」を策定しました。
総合計画は、多くの市民の皆さんと直接対話し、ご意見をお聴きしながらともに創り上げた市民が主役のまちづくりの指針です。



計画の構成

おおむね10年後を展望し、鹿沼のみらい像とその実現に向けたまちづくりのテーマを明らかにします。

みらいビジョンを実現するために2030年(令和12年)までの5年間に推進すべきテーマ毎の施策を定め、5か年の重点事業等をプランとして示します。

2030プランに定めた施策を着実に推進するための年度ごとの予算を伴った具体的な事業とその取組内容を掲げます。社会の動きや市民ニーズの変化に的確に対応するため、必要に応じてプランに示した施策の変更や新たな事業の位置付けも行います。

○ 鹿沼みらいビジョン (基本構想)

目指す“みらい”の鹿沼

豊かな自然と文化につつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち

まちづくりのテーマ

- 1 みんなが こどもたちを健やかに育て 一人ひとりを尊重して暮らす「心豊かなまち」
- 2 みんなが 心も体も健康で 互いに支え合い思いやりをもって暮らす「健やかなまち」
- 3 みんなが 魅力と実力を認識し 交流を広げながら楽しく暮らす「誇れるまち」
- 4 みんなが 生きがいをもって働き 賑わいを創出し 豊かに暮らす「活力あるまち」
- 5 みんなが きれいな環境と安全安心な地域のなかで 助け合いながら暮らす「快適なまち」
- 6 みんなが 情報を共有し 必要な行政サービスを受けながら便利に暮らす「開かれたまち」

“みらい”に向かって まちづくりのキーワード

協働・共創

市民の皆さんと行政が、それぞれ持てる力を出し合い、ともに手を携え、鹿沼の“みらい”を創ります。

Made in 鹿沼

鹿沼の文化や産業の歴史と伝統を大切に守りながら、新たな個性も加え、多くの新しい“鹿沼産”、“鹿沼発”の魅力を生み出し、「Made in 鹿沼」として発信します。

○ 鹿沼2030プラン（基本計画）

鹿沼みらいビジョンの実現に向けて、今後5か年の間に特に力を入れて進める「“みらい”への重点プログラム」と、鹿沼みらいビジョンに掲げた6つのまちづくりのテーマを施策展開の柱とした「5か年の施策展開」を定めました。

5か年の施策展開の戦略ワード「鹿沼+（プラス）」

「鹿沼みらいビジョン」では、これまでに引き続き「協働・共創」、そして新たに「Made in 鹿沼」をまちづくりのキーワードとしました。

「鹿沼2030プラン」では、さらに施策展開の戦略ワードとして「鹿沼+（プラス）」をプラスし、鹿沼の魅力のアピールや関係人口の増加に結びつく事業を、市民の皆さんや企業の皆さんと展開していきます。

“みらい”への重点プログラム8+1
～みんなが住みたいライフタウンを目指して～

市民の皆さんはもちろん、市外、県外、国内外の人たちも住みたい、住み続けたいと思えるまちをつくるため、次のプログラムを重点的に推進します。

1 「健康都市宣言のまち」
人生100年時代の健康づくり

・9月を「健康都市推進強調月間」として、集中して官民連携による市民の健康意識を醸成
・介護予防・認知症予防・フレイル予防の推進 など
◆健康都市をアピール

2 「いごもどと過ごしやすいまち」
すこやかな成長を応援

・結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援の拡充
・いちごっこ出産・子育て応援給付金、医療費助成、国県と連携した学校給食費の無償化 など
◆子育て支援充実のまちをアピール

3 「文化の薫るまち」
文化財の保護と新たな市民活動の促進

・「鹿沼ルネサンス構想」を指針とした新たな文化芸術の地域づくり
・まるごと博物館事業の推進 など
◆レベルの高い市民活動をアピール

4 「市民のチカラをあわせて守る」
総合防災対策

・防災倉庫と避難所の市内各地への再配置
・自主防災体制づくりの促進
・消防団の強化
・防災情報システムの充実 など
◆安全安心のまちをアピール

5 「みんな大好き鹿沼」
知名度アップ作戦

・「キャンパス（プラス）」観光戦略
・自指せ10億円、ふるさと納税の倍増
・「東京サテライトオフィス」の営業活動 など
◆鹿沼をアピール

6 広域交流拠点づくり

・新たな産業団地の整備と「さつき」の聖地「花木センター」のリニューアル
・JR鹿沼駅と東武新鹿沼駅の機能強化と周辺地域の賑わいの創出 など
◆ポテンシャルの高さと首都圏・宇都宮への利便性をアピール

7 西北部
「水とみどりのふるさと」の創造

・南摩ダムを拠点とした新たな回遊戦略の展開
・アウトドアの聖地「アピール」作戦 など
◆豊かな田舎暮らしをアピール

8 中心市街地
「みんなが集う楽しい街」の創造

・創業支援、空き家・空き店舗の活用促進
・URやまちづくり団体、企業等との協働によるリノベーションまちづくりと賑わいの創出
・拠点駅周辺における高校生等の学習スペースの整備 など
◆楽しい街暮らしをアピール

+1 市制80周年記念事業

令和10（2028）年10月10日に市制施行80周年を迎えることから、これまでの歩みを振り返り、さらに飛躍するための新たな出発の年と位置付け、各種施策を展開
◆みんなが住みたいまち鹿沼を全国にアピール

「5か年の施策展開」を含む、総合計画の全文は、市ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

